

がんばろう！東北

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省東北地方整備局 山形河川国道事務所
平成26年10月1日18時00分発表

立谷川における 魚のへい死について（第3報）

立谷川（左岸山形市漆山地内・右岸天童市高^{たかだま}揃地内）において、魚約300匹がへい死しているとの情報が山形県から国土交通省山形河川国道事務所に入りました。
この情報を受け、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会の関係機関では、現地調査や水質調査等の対応を行っております。

※下線部分が前回からの変更箇所

1. 事故概要

- ・発生場所：立谷川（左岸：山形市漆山地内 右岸：天童市高揃地内） 県管理区間
- ・通報日時：9月30日 16時30分頃
- ・事 象：魚約500匹のへい死（カジカ・ハヤ等）
- ・原 因：不明

2. 事故対応状況

- 9月30日 山形県：現地調査及び水質調査を実施。
国交省：現地確認と須川の河川巡視並びに水質調査を実施。
オイルフェンス設置準備（へい死魚の拡散防止のため）。
- 10月1日 山形県：9:00から関係機関（警察、県・市の環境部局）との合同で現場調査を実施。現場周辺の河川巡視を実施（15:00完）
国交省：高揃橋下流約50m付近にオイルフェンス設置（6:45完）。
現地確認と須川（最上川合流点から立谷川合流点）の河川巡視（8:20完）
並びに水質調査を実施。

3. 水質調査結果

- 簡易水質分析（現地でのパックテスト）の結果：異常なし
水質分析（試料採取し試験室で分析）の結果：異常なし

4. 河川巡視等の結果

- 山形河川国道事務所が10月1日8:20頃、須川（最上川の合流点から立谷川合流点）の河川巡視をしたところ、異常は見られない。
山形県が関係機関（警察、県・市の環境部局）と合同で現場調査を実施した結果、魚影も確認され新たな異常は見られない。また、原因等の特定に至らなかった。

5. 今後の対応

- 明日も引き続き河川巡視を実施。（国交省・山形県）
魚の死骸は10月3日回収・処分の予定。（山形県）

<<発表記者会：山形県政記者クラブ>>

問い合わせ先	
〈県管理区間に関すること〉	
山形県 村山総合支庁 河川砂防課長 安部 博之	TEL023-621-8232（直通）
※環境に関すること	
山形県 村山総合支庁 環境課長 高橋 茂	TEL023-621-8420（直通）
山形市 環境課長 羽角 明俊	TEL023-641-1212（代表）
〈直轄区間に関すること〉	
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所	
副所長（河川） 木村 伸一	
河川管理課長 鈴木 浩	
TEL023-688-8942（河川管理課 直通）	

最上川水系9月30日水質事故発生箇所 及び水質調査箇所 位置図

